

令和3年度第1回蓮田市上下水道事業審議会会議録

日時 令和4年3月30日（水）

午後1時30分～

会場 蓮田市浄水場

管理棟新館2階会議室

〈出席委員〉 門井隆会長、中野君男副会長、小林由美子委員、近藤純枝委員、
瀬古澤育子委員、丹下進委員、中川美樹委員、中野拓治委員
中野政廣委員、古谷保雄委員、

〈事務局〉 中野市長、小山上下水道部長、中田下水道課長、
岡田水道課長、原田水道課主幹、関口下水道課副主幹、
山岸水道課副主幹、羽野島下水道課主査

〈傍聴者〉 なし

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 開 会 | 中田下水道課長 |
| 2 市長あいさつ | 中野市長 |
| 3 委員の紹介 | |
| 4 職員の紹介 | |
| 5 会長、副会長の選出 | |
| 6 会長、副会長あいさつ | 門井隆会長、中野君男副会長 |
| 7 議 事 | |
| （1）水道事業の概要について | 岡田水道課長 |
| （2）下水道事業の概要について | 中田下水道課長 |
| 8 連絡事項 | 中田下水道課長 |
| 9 閉 会 | |

議事（１）についての主な質疑応答

委員：令和４年度水道事業会計予算の資本的収支の差額が、およそ７億円のマイナスとなっておりますが、経営状況が厳しいため、マイナスとなっております、今後の更新工事に備えるための財源も厳しい状況なのでしょうか。

事務局：まず資本的収支のマイナスについては、損益勘定留保資金等の補填財源を充てています。これは、減価償却費等の現金支出を伴わない費用が収益的収支にはあり、それによりストックされた現金を、資本的収支のマイナス分に充てています。よって、必ずしも資本的収支がマイナスだから経営状況が厳しいというわけではございません。

水道事業については、収益的収支は黒字ですし、今は現金のストックもあるので、今後の更新工事に要する財源は確保できている状況と言えます。

議事（２）についての主な質疑応答

委員：合併処理浄化槽設置整備事業について、単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から、合併処理浄化槽へ転換したものへ補助を出していますが、令和３年度は何件の申請があったかを教えてください。

事務局：令和３年度の合併処理浄化槽設置整備補助金につきましては、１０件分の予算を確保していたところ、ちょうど１０件分の申請があり、全て交付済みとなっております。ただし、年度によっては申請件数が予算の枠を超えてしまい、抽選になってしまう場合もあります。